

山のホテルにてランチをご賞味

日帰り

睦月の箱根へ詣でる旅 岡田美術館と箱根神社

日
帰り

岡田美術館

岡田美術館は、箱根・小涌谷にある美術館です。明治時代に存在した欧米人向けのホテル「開化亭」の跡地に建てられ、全5階から成る建物の延べ床面積は約7,700m²、展示面積は約5,000m²にも及びます。この広い館内に、日本・中国・韓国を中心とする古代から現代までの美術品が展示されています。また、建物外には、風神雷神図屏風をもとに福井江太郎が描いた大壁画「風・刻」を見ながら100%源泉かけ流しの足湯と飲み物を楽しむことができる足湯カフェがあり、ゆっくりとくつろいでいただけるスポットとなっています。

今回は、“めでたい”をテーマに、龍、鳳凰、鶴、松竹梅、牡丹、仙人など縁起物とされるモチーフが施された美術品の特別展である「愛でたい美術—絵画とやきものに見る幸せのかたちー」をご鑑賞いただきます。なお、作品ご鑑賞前には美術館学芸員によるスライドでの企画展の見どころ解説があります。

箱根神社

箱根・芦ノ湖畔に鎮座する箱根神社は、開運厄除や心願成就のご利益があるとされています。元は山岳信仰の一大靈場として有名だった場所で、最初の社殿が建てられたのは奈良時代になってからでした。その後は源頼朝や徳川家康の崇敬を受け、江戸時代に入ってからは宿場町として整備され、交通の要所であった箱根宿の発展と共に庶民からの絶大な信仰を集めました。また、寺宝として重要文化財の宝物をいくつか所持しており、それらは境内にある宝物館で見ていただくことができます。なお、今回は地元ガイドと共に箱根神社に参拝していただきます。

ご昼食



芦ノ湖畔に建つ「山のホテル」にて、季節の素材を使ったフレンチのランチコースをご賞味ください。



岡田美術館



箱根神社



江戸時代安政3年(1856)岡田美術館蔵
岡本秋暉「孔雀図」(部分)



木村武山「松に鶴図屏風」(部分)昭和2年(1927)岡田美術館蔵

新宿西口(7:50頃) ⇒ ●岡田美術館 (2013年に開館した日本・東洋の美術品を所蔵・公開する美術館) ⇒ ○山のホテルにてフレンチのランチ ⇒ ○箱根神社(芦ノ湖畔に建つ、運開きのご利益がある神社) ⇒ 新宿西口(18:10頃)

添乗員／同行します 食事／昼食1回

集合場所／新宿センタービル前

交通機関／大型または中型または小型貸切観光バス(東京バス等)

ご案内／※天候・道路状況により観光順序を入れ替える場合がございます。

コース番号:11-8020-0059

旅行日

2026年1月20日(火)

旅行代金

(お一人様) 27,500円

募集人員

20名様
(最少催行人員14名様)